

# 日和公民館だより

令和4年1月17日 No.218

令和3年12月末現在  
日和地区人口(前年同月比)  
男 179人 (-6)  
女 187人 (-10)  
計 366人 (-16)  
世帯数 164世帯 (-4)  
高齢者比率 49.7%  
町人口 10,194人 (-166)

## 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。  
皆さんには、令和4年の新年を新たな気持ちでご家族とともに迎えとお喜び申し上げます。

地域の皆さんには日頃から公民館活動に対しご理解とご協力で厚く感謝申し上げます。

一昨年から続く「新型コロナウイルス」の感染拡大が私たちの生活様式の変化を余儀なくさせています。昨年は新年互礼会や成人式等が中止になり、都会に出ている親戚や子どもさんにも会えない日々が続きましたが、コロナの予防接種やコロナ対策のおかげで減少しつつありました。

しかし新型のオミクロン株が広がり、まだまだ安心することはできませんが、皆で頑張って乗り切らなければいけません。そしていつ、何処で、誰が感染するかもしれません。もしかしたら身近な方か、自分自身かもしれません。中傷的なうわさや、避難する言葉はやめ、コロナ差別の無い日和にしましょう。昨年は日和のシンボルでもあり長い歴史と思いの多い相撲場が老朽化で危険建物と判断し取り壊されました。

相撲場にたざさわられた皆さんや、思い出

をお持ちの方々には大変申し訳なく思っております。

また、新たに地区別戦略事業で相撲場の跡地にバスケットコートが作られています。若い人達も少しでも日和の過疎化に歯止めをかけようと努力しておられます。若い人達の公民館離れの歯止めになり、若い人達が沢山利用して頂けることを望んでいます。

公民館は皆さんが集まって利用していただけることが大切だと思っています。今年も沢山の方々に公民館に来ていただきたく、思いを込めて公民館職員一同で門松を手作りしました。

今年も沢山の皆さんに気持ちよく、公民館に来ていただけるように職員一同頑張ります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。本年も皆さんとともに良い年になるように頑張ります。



日和公民館  
館長 中井 伸人

## 正月飾り作りしました 🎍

正月に公民館玄関に飾る門松づくりを館長以下職員で作りました。中井館長が自宅より丸いオイル缶や加工した竹、松の枝や赤や白の実が付いた南天を用意。西村さんが葉ボタンを用意されました。材料を組み合わせ、出来上がった門松を10日に行ったとんど焼きまで飾らせていただきました。



# 公民館年末大そうじ

公民館の年末大掃除を12月24日に行いました。今年も公民館活動を支援いただいている公民館活動推進協議会の方々にお声がけをさせていただいたところ、ご都合のつくすべての方がご参加下さいました。

作業は朝の9時から約2時間をかけて行ない、窓ふきや軒下のクモの巣払い、壁を水で流したり、建物周りの側溝をグレーチングを動かしてさらっていただきました。

ご参加いただいた皆さまには本当にお世話になり、あらためてお礼申し上げます。ありがとうございました。



# 日和地区とんど焼き

3自治会合同の日和地区とんど焼きを1月10日に行いました。今年もコロナ対策のためお餅などの飲食はすべて無しとしての開催です。この地域行事は主催の自治会長、各集落の班長さんをはじめ神事役の森橋義嘉さんや溝口定信さんにより行われました。

火をつける前には参加者全員参加で神事を行います。四辺を竹の柱と藁で編んだしめ縄で囲った板材の前で祭礼を行い、地区の方々が持ち寄った正月飾りや書初めを盛りつけます。そして火入れ。午前10時に始めた行事は火がおさまる昼過ぎまで行われました。



燃やす前の神事の様子

# 手芸教室開催のお知らせ



第11回「壁飾り」

第11回開催

日時：2月8日（火）

午前10時～

場所：公民館研修室

材料代：200円

この回は裁縫道具は使いませんよ。



第12回「軍手で作るうさぎ」

第12回開催

日時：3月18日（金）

午前10時～

場所：公民館研修室

材料代：200円

作る人によって表情が変わりますよ。

# 行事予定

1月26日（水）13：30～ おおなんドリーム（石見）

2月 2日（水）13：30～ 運動教室（石岡先生）

14日（月）13：30～ 大正琴教室

20日（日） 館長杯GB大会

毎週水曜日 運動教室

1月31日（月）13：30～ 大正琴教室

2月 8日（火）10：00～ 第11回手芸教室

18日（金） 税申告相談（日和全域）

27日（日） 日和公民館まつり

毎週木曜日 寄合処ひよりの会

※新型コロナウイルス感染拡大防止等の理由により変更することがあります。

※写真を撮影し公民館だより等で使用することがあります。またケーブルテレビ等の取材が入る場合があります。